



立て心よ 行け私よ

No. 7

【問題解決力】 【他者関係力】 【自己更新力】

文責:中村 文成

第34回墨坂祭 Time To Shine — 人生で一番輝く時 —

【開祭式: 校長先生のお話より】(オープニングの寸劇に、「校長先生のお話」が組み込まれました。
“雰囲気”を想像しながらお読みいただきたいと思います)

この墨坂中の生徒を見てごらん。

1年生の目の輝き 2年生の顔の輝き 3年生の姿の輝き を見たまえ

「Shine」を辞書で調べると、自動詞の「輝く」は勿論だが、「～を輝かせる」という意味の他動詞もあるんだ。この墨坂祭は、人生の中で一番「私が輝く」「クラスが輝く」「学年が輝く」「墨坂中が輝く」時であると同時に、「お互いがお互いを輝かせる」という「時」なのだ。

どうだ、君たちも 一緒に輝かないか?そして、仲間を輝かせてみないか?

「Time to Shine」 言ってみよう。

私が「Time to」というから 続けて、君たちが「Shine」と言ってみてくれ。

いいか やるぞ 「Time to」「Shine」! (3回繰り返し)

そうだ いいぞ。それでは全校でやってみよう

「Time to」「Shine」!! (3回繰り返す)



君たちを含めて 全校の気持ちが一つになったな。

さあ、君たち あの輝いている朝日に向かって一緒に走っていこう!!!

【前日集会】

【1日目】



【前日集会】ステージバックとポスターの表彰。



【開祭式】声高らかな開祭宣言で墨坂祭がスタートしました。



【広島平和学習】胎内被爆者の方のお話を聞き、戦争について、平和について考えことを発表。全校が聞き入りました。

【会長挨拶】

みなさん、間もなく墨坂祭が始まります！！墨坂祭スローガンが発表された6月19日から、今日で100日が経ちました。

この100日間、僕は、多くの輝く瞬間を見てきました。放課後に居残りをして学級旗を作る姿。大縄やリレーの練習で仲間と励ましあう姿。友達と協力してステージバックをつくり上げる美術部の姿。墨坂祭成功のために準備を進めるみなさんの姿がまさに輝くときです。そして、日を追うごとに、学校中が墨坂祭へ向けて団結する雰囲気になっていきました。学年を超えて交換合唱をしたり、ゲームフェスタの新種目についてともに練習したり、生徒会スローガンであるUNITY～墨中生で繋ぐ1つの輪～の達成にもつながっていました。

全校のみなさんのここまでの輝きがあったからこそ、今日という日を迎えられる。今日までの100日間、全力で駆け抜けてくれて、本当にありがとうございました。

一人一人が個性を生かして輝き、この墨坂祭を最高の思い出にしてほしいという思いから生まれたスローガン、「Time To Shine ～人生で一番輝く時～」。今年の墨坂祭は、自分の“輝き”だけでなく、仲間の“輝き”もたくさん見つけて、それを是非伝え合ってください。

1年生は、初めての墨坂祭。そして、今のクラスの仲間とは最後の墨坂祭です。一人一人込める思いは違うと思いますが、悔いの残らないようどんなことにも全力で取り組んでください。

2年生は、クラス替えを行ってから初めての墨坂祭です。新しい仲間と一丸となって墨坂祭を楽しんでください。来年度は、私たちが引っ張っていくという視点も忘れずに。

そして3年生は、人生で最後の墨坂祭です。楽しむことはもちろん、全力で盛り上がり最高の思い出を創っていきましょう。

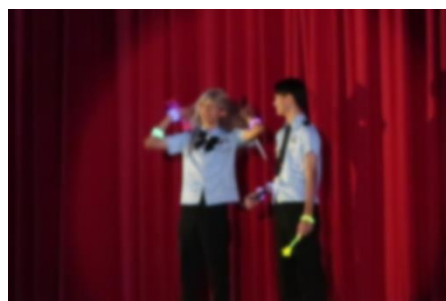
全校生徒そして先生方、墨坂中で生活を送る全員が主役です。全員が光り輝き、その輝きが繋がり、1つの大きな輝きにしましょう。そうすれば、必ず、みなさんにとってこの墨坂祭が光り輝く最高の思い出になります。



【ステージ発表①】「なにわガールズ」によるダンス。トップバッターとして緊張を吹き飛ばしました。



【ステージ発表①】「たまごっちーず」（3年3組）によるダンスと劇。忙しい中、よく完成にいたしました。



ステージ発表をおおいに盛り上げた2人。8割はアドリブだったというから驚きです。



←【科学部】炎色反応、コイルモータ、スピーカー、雲をつくる、結晶づくり、フィラメントづくりなどについて、原理も説明。



【美術部】→展示見学で作品を鑑賞。見学に来た日野小6年生児童が「すごくきれいだった」と言っていました。



【音楽会】左から、1学年、2学年、3学年の学年合唱。クラス合唱も学年合唱も素晴らしかったです。



←【合唱部】この仲間による最後のステージでした。感極まって歌う姿に、見ている者も心うたれました。

→【全校合唱】→全校で大地讃頌を歌い、音楽会の最後を締めくくりました。



【2日目】



【吹奏楽部】馴染みのあるナンバーに、会場が一体となって楽しめました。



【ステージ発表②】「め〜ぶる」はステージだけでなく、客席も回って全校から大歓声。



【ステージ発表②】「チームルバート」。葉加瀬小太郎が現れ、情熱大陸のテーマを演奏。演奏は本物でした。



【ゲームフェスタ】借り物・借り人競争は、縦割りの委員会対抗で行われ、和やかなムードに。



【ゲームフェスタ】8の字大縄跳びで一気にヒートアップ。



【ゲームフェスタ】学年別対抗リレーで盛り上がりは最高潮に。



←【閉祭式】イメージソングを全校で歌いました。

【閉祭式】→
閉祭宣言。「輝き」、「輝かせた」第34回墨坂祭が終わろうとしています。



【まとめ集会】

振替休業明けの10月1日（火）の1時間目、全校が集まって「まとめ集会」が行われました。

集会では、多くの生徒が墨坂祭の振り返りを発表してくれました。音楽会で金賞をとれたことや、ゲームフェスタで1位だったことだけではなく、

「1位はとれなかったけれど、その前にみんなで全力をだしたこと、そこに価値があると思う」

「心が一つになることはこんなに嬉しいことなのかと感じた」

のように、結果にいたるまでの過程に価値を感じたという言葉が多く、充実した墨坂祭であったことが伺えました。そうすることが、これからの学校生活につながっていくはずです。

墨坂祭では、発表前や退場時、それまでの盛り上がりから切り替えて、“すうっ”と静かになることができていました。まとめ集会でも、墨坂祭の熱気から一転して、「しっとりとした雰囲気」を感じさせる入退場ができていました。この切り替えの早さも、墨中生の良さの一つです。



←積極的に手をあげて発言をします。

全校の前で意見を発表します。これから生徒会を引き継ぐ2年生から積極的に意見がだされました。→



墨坂祭が終わり、令和6年度も後半に入りました。

3年生は、いよいよ進路実現に向けての動きが本格化します。これまで以上に授業を大切に、学習に身を入れてほしいと思います。

2年生は、生徒会を引き継ぐ時期となりました。昨日は、学年内選挙が行われました。緊張感の中に、「いよいよ自分たちが墨中を引っ張る番だ」という意気込みを感じます。

1年生は、初めての墨坂祭を経て、クラスや学年、学校のまとまりを体感できたことと思います。普段の学習はもちろん、クラス総合の活動でも探究的な学びを深め、みんなで学ぶ良さを実感してほしいと思います。

～保護者の皆様～

墨坂祭に、ご来校いただき、ありがとうございました。墨坂中学校 HP「校長室から」10/2の回から学年合唱をダウンロードして聞くことができますので、ぜひご利用ください。